



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月6日

上場会社名 東洋製罐グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 5901 URL <https://www.tskg-hd.com/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大塚 一男
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 浅田 真一郎 TEL 03-4514-2001
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 471,961 | 4.7 | 14,916 | 110.8 | 20,642 | 29.8 | 14,821 | 18.9 |
| 2023年3月期第2四半期 | 450,817 | 10.1 | 7,075 | △73.0 | 15,900 | △49.1 | 12,470 | △46.3 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 37,066百万円 (13.9%) 2023年3月期第2四半期 32,557百万円 (3.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 81.98 | — |
| 2023年3月期第2四半期 | 68.68 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 1,201,768 | 691,291 | 55.1 |
| 2023年3月期 | 1,165,216 | 671,338 | 55.2 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 661,710百万円 2023年3月期 643,051百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 44.00 | — | 45.00 | 89.00 |
| 2024年3月期 | — | 45.00 | — | — | — |
| 2024年3月期（予想） | — | — | — | 45.00 | 90.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-------|--------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 920,000 | 1.5 | 23,000 | 210.9 | 25,000 | 81.5 | 16,500 | 59.2 | 92.58 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期2Q | 182,862,162株 | 2023年3月期 | 202,862,162株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 4,639,317株 | 2023年3月期 | 21,273,276株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年3月期2Q | 180,797,438株 | 2023年3月期2Q | 181,576,733株 |

(注) 当社は役員向け株式交付信託制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式（494,600株）を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |
| 3. 補足情報 | 11 |
| 所在地別セグメント | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が弱まり、経済社会活動の正常化が進む中で、景気は緩やかな回復基調が継続しました。一方、先行きは、ウクライナ情勢の長期化、物価の上昇や為替相場の急激な変動により、不透明な状況にあります。

このような環境下におきまして、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

| | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 増減 | 増減率 |
|------------------|---------|---------|--------|--------|
| 売上高 | 450,817 | 471,961 | 21,144 | 4.7% |
| 営業利益 | 7,075 | 14,916 | 7,841 | 110.8% |
| 売上高営業利益率 | 1.6% | 3.2% | 1.6% | — |
| 経常利益 | 15,900 | 20,642 | 4,742 | 29.8% |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 12,470 | 14,821 | 2,351 | 18.9% |

売上高は、包装容器事業を中心に原材料価格高騰分の転嫁を進めたほか、為替の影響により、4,719億61百万円（前年同期比4.7%増）となりました。利益面では、機能材料関連事業において磁気ディスク用アルミ基板の販売が市況悪化の影響で減少したものの、原材料・エネルギー価格等の高騰に対して売価転嫁やコストダウンに努めたことにより、営業利益は149億16百万円（前年同期比110.8%増）となりました。経常利益は、持分法投資利益が減少したものの、為替差益が増加したことにより、206億42百万円（前年同期比29.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は148億21百万円（前年同期比18.9%増）となりました。

各セグメントの営業の概況は次のとおりです。

(単位：百万円)

| 報告セグメント等 | 売上高（外部顧客） | | | | 営業利益 | | | |
|------------------|-----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 増減 | 増減率 | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 増減 | 増減率 |
| 包装容器事業 | 276,745 | 299,640 | 22,894 | 8.3% | △3,892 | 6,899 | 10,792 | — |
| エンジニアリング・充填・物流事業 | 89,485 | 95,020 | 5,534 | 6.2% | 3,787 | 4,689 | 901 | 23.8% |
| 鋼板関連事業 | 44,008 | 45,018 | 1,010 | 2.3% | 2,986 | 2,870 | △116 | △3.9% |
| 機能材料関連事業 | 25,904 | 17,051 | △8,853 | △34.2% | 2,617 | △658 | △3,276 | — |
| 不動産関連事業 | 3,880 | 3,910 | 30 | 0.8% | 2,232 | 2,269 | 36 | 1.6% |
| その他 | 10,791 | 11,319 | 527 | 4.9% | 225 | 333 | 107 | 47.7% |
| 調整額 | — | — | — | — | △882 | △1,486 | △604 | — |
| 合計 | 450,817 | 471,961 | 21,144 | 4.7% | 7,075 | 14,916 | 7,841 | 110.8% |

〔包装容器事業〕

売上高は2,996億40百万円（前年同期比8.3%増）となり、営業利益は68億99百万円（前年同期は38億92百万円の営業損失）となりました。

①金属製品の製造販売

国内・海外において原材料価格高騰分の転嫁を進めたほか、国内において、ビール・チューハイ向けの空缶で新製品の受注があったことに加え、コーヒー向けの空缶が増加したことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。

②プラスチック製品の製造販売

原材料価格高騰分の転嫁を進めたほか、夏場の猛暑の影響でミネラルウォーター向けのペットボトルが増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

③紙製品の製造販売

原材料価格高騰分の転嫁を進めたほか、コロナ禍において減少していた人流の回復にともない、飲料コップが増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

④ガラス製品の製造販売

原材料価格高騰分の転嫁を進めたほか、コロナ禍において減少していた人流の回復にともない、飲食店向けでジョッキなどのハウスウェア製品が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

〔エンジニアリング・充填・物流事業〕

売上高は950億20百万円（前年同期比6.2%増）となり、営業利益は46億89百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

①エンジニアリング事業

前年に脱プラスチックによる世界的な飲料缶需要の拡大を受けて大きく増加した海外向けの製缶・製蓋機械の販売が反動を受け減少しましたが、為替の影響により、売上高は前年同期を上回りました。

②充填事業

国内において、飲料充填設備を新たに稼働させたことにともない、お茶類の充填品が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

③物流事業

貨物自動車運送業および倉庫業などの売上高は、前年同期を上回りました。

〔鋼板関連事業〕

売上高は450億18百万円（前年同期比2.3%増）となり、営業利益は28億70百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

鋼板関連事業の売上高は、販売数量が減少しましたが、原材料価格等の高騰分の転嫁を進めたことにより前年同期を上回りました。

電気・電子部品向けでは、車載用二次電池材が増加しました。

缶用材料では、食缶向けの輸出が減少しました。

自動車・産業機械部品向けでは、駆動系部品材が減少しました。

建築・家電向けでは、バスルーム向け内装材が増加しました。

〔機能材料関連事業〕

売上高は170億51百万円（前年同期比34.2%減）となり、営業損失は6億58百万円（前年同期は26億17百万円の営業利益）となりました。

磁気ディスク用アルミ基板では、データセンター向けのハードディスク用途で販売数量が減少したことにより、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

光学用機能フィルムでは、フラットパネルディスプレイの市況悪化の影響を受け、売上高は前年同期を下回りました。

その他、顔料が増加しました。

〔不動産関連事業〕

オフィスビルおよび商業施設等の賃貸につきましては、売上高は39億10百万円（前年同期比0.8%増）となり、営業利益は22億69百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

〔その他〕

自動車用プレス金型・機械器具・硬質合金および農業用資材製品などの製造販売、石油製品などの販売および損害保険代理業などにつきましては、売上高は113億19百万円（前年同期比4.9%増）となり、営業利益は3億33百万円（前年同期比47.7%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1兆2,017億68百万円となりました。売上債権の増加や保有上場有価証券の時価上昇による投資有価証券の増加などにより前連結会計年度末に比べ365億51百万円の増加となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、5,104億76百万円となりました。借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べ165億98百万円の増加となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、6,912億91百万円となりました。保有上場有価証券の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べ199億52百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.2%から55.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年8月3日に公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日（2023年11月6日）公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 99,704 | 90,810 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 229,221 | 248,906 |
| 電子記録債権 | 31,630 | 41,171 |
| 商品及び製品 | 123,630 | 124,916 |
| 仕掛品 | 23,096 | 27,163 |
| 原材料及び貯蔵品 | 51,581 | 50,291 |
| その他 | 38,133 | 32,067 |
| 貸倒引当金 | △3,299 | △3,700 |
| 流動資産合計 | 593,697 | 611,627 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 117,205 | 117,946 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 133,431 | 134,124 |
| 土地 | 81,338 | 81,782 |
| 建設仮勘定 | 26,966 | 27,681 |
| その他（純額） | 15,006 | 14,717 |
| 有形固定資産合計 | 373,948 | 376,252 |
| 無形固定資産 | 25,124 | 26,174 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 124,087 | 142,538 |
| 退職給付に係る資産 | 21,411 | 21,702 |
| 繰延税金資産 | 12,548 | 6,763 |
| その他 | 17,891 | 20,451 |
| 貸倒引当金 | △3,492 | △3,742 |
| 投資その他の資産合計 | 172,446 | 187,713 |
| 固定資産合計 | 571,519 | 590,141 |
| 資産合計 | 1,165,216 | 1,201,768 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 120,243 | 113,689 |
| 短期借入金 | 54,309 | 84,251 |
| 未払法人税等 | 3,490 | 3,972 |
| 汚染負荷量賦課金引当金 | 100 | 62 |
| その他 | 112,760 | 104,600 |
| 流動負債合計 | 290,903 | 306,576 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 125,029 | 122,677 |
| 繰延税金負債 | 8,298 | 8,351 |
| 特別修繕引当金 | 5,400 | 5,960 |
| 汚染負荷量賦課金引当金 | 2,085 | 2,085 |
| 役員退職慰労引当金 | 1,212 | 1,344 |
| 役員株式給付引当金 | 191 | 223 |
| 退職給付に係る負債 | 49,070 | 49,911 |
| その他 | 11,687 | 13,345 |
| 固定負債合計 | 202,974 | 203,899 |
| 負債合計 | 493,878 | 510,476 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,094 | 11,094 |
| 資本剰余金 | 11,468 | 11,468 |
| 利益剰余金 | 586,252 | 556,131 |
| 自己株式 | △38,946 | △10,730 |
| 株主資本合計 | 569,869 | 567,964 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 42,335 | 53,587 |
| 繰延ヘッジ損益 | 10 | △16 |
| 為替換算調整勘定 | 25,719 | 35,417 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 5,115 | 4,757 |
| その他の包括利益累計額合計 | 73,181 | 93,745 |
| 非支配株主持分 | 28,287 | 29,581 |
| 純資産合計 | 671,338 | 691,291 |
| 負債純資産合計 | 1,165,216 | 1,201,768 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 450,817 | 471,961 |
| 売上原価 | 404,799 | 414,992 |
| 売上総利益 | 46,017 | 56,969 |
| 販売費及び一般管理費 | 38,942 | 42,052 |
| 営業利益 | 7,075 | 14,916 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 199 | 528 |
| 受取配当金 | 1,244 | 1,331 |
| 為替差益 | 2,874 | 4,603 |
| 持分法による投資利益 | 5,599 | 940 |
| その他 | 2,204 | 2,419 |
| 営業外収益合計 | 12,122 | 9,824 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 502 | 1,561 |
| 固定資産除却損 | 788 | 453 |
| その他 | 2,006 | 2,083 |
| 営業外費用合計 | 3,297 | 4,098 |
| 経常利益 | 15,900 | 20,642 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 15,900 | 20,642 |
| 法人税等 | 3,049 | 5,356 |
| 四半期純利益 | 12,851 | 15,286 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 380 | 464 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 12,470 | 14,821 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 12,851 | 15,286 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,268 | 11,327 |
| 繰延ヘッジ損益 | 85 | △27 |
| 為替換算調整勘定 | 14,605 | 8,358 |
| 退職給付に係る調整額 | △242 | △348 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 3,988 | 2,470 |
| その他の包括利益合計 | 19,706 | 21,780 |
| 四半期包括利益 | 32,557 | 37,066 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 30,341 | 35,386 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2,215 | 1,680 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月7日付で、自己株式20,000,000株の消却を実施し、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ36,749百万円減少している。さらに、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所における市場買付により当社普通株式3,367,900株を取得したことにより、自己株式が8,535百万円増加している。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、利益剰余金が556,131百万円、自己株式が10,730百万円となっている。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-----------------------|------------|------------------------------|------------|--------------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 包装容器 事業 | エンジニア リング・ 充填・物流 事業 | 鋼板 関連事業 | 機能材料 関連事業 | 不動産 関連事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 276,745 | 89,485 | 44,008 | 25,904 | 3,880 | 440,025 | 10,791 | 450,817 | — | 450,817 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 2,364 | 23,671 | 10,955 | 26 | 725 | 37,743 | 3,089 | 40,832 | △40,832 | — |
| 計 | 279,110 | 113,157 | 54,964 | 25,930 | 4,606 | 477,768 | 13,881 | 491,650 | △40,832 | 450,817 |
| セグメント利益又は損失 (△) | △3,892 | 3,787 | 2,986 | 2,617 | 2,232 | 7,731 | 225 | 7,957 | △882 | 7,075 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△882百万円には、セグメント間取引消去6,186百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△7,068百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-----------------------|------------|------------------------------|------------|--------------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 包装容器 事業 | エンジニア リング・ 充填・物流 事業 | 鋼板 関連事業 | 機能材料 関連事業 | 不動産 関連事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 299,640 | 95,020 | 45,018 | 17,051 | 3,910 | 460,642 | 11,319 | 471,961 | — | 471,961 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 2,581 | 25,465 | 11,140 | 28 | 714 | 39,930 | 3,418 | 43,349 | △43,349 | — |
| 計 | 302,222 | 120,485 | 56,159 | 17,079 | 4,625 | 500,572 | 14,738 | 515,311 | △43,349 | 471,961 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 6,899 | 4,689 | 2,870 | △658 | 2,269 | 16,069 | 333 | 16,402 | △1,486 | 14,916 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,486百万円には、セグメント間取引消去6,104百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△7,591百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(重要な後発事象)

(無担保社債の発行)

当社は、2023年8月31日開催の取締役会において、無担保社債発行について決議した。同決議に基づき、2023年10月13日に第1回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）の発行条件を決定し、2023年10月19日に次のとおり発行した。

| | |
|----------|---|
| (1) 名称 | 東洋製罐グループホールディングス株式会社第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (グリーンボンド) |
| (2) 発行総額 | 100億円 |
| (3) 利率 | 年0.598% |
| (4) 償還金額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (5) 払込期日 | 2023年10月19日 |
| (6) 償還期限 | 2028年10月19日 |
| (7) 償還方法 | 満期一括償還 |
| (8) 資金使途 | グリーンファイナンス・フレームワークにおける以下の適格プロジェクトに係るリファイナンスに充当 ①EV・ハイブリッド車向け車載用二次電池材の生産ラインの増強 ②缶底耐圧強度向上技術 (CBR) ※を用いたアルミ飲料缶の製造設備に関する投資 ③環境性能の高い建物の取得、開発、建設等 ④太陽光パネルの設置による再生可能エネルギー電力の調達 |

※缶底耐圧強度向上技術 (CBR: Compression Bottom Reform) とは、飲料缶の底部をリフォームして強化し、軽量化を可能とする技術をいう。

3. 補足情報

所在地別セグメント

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

| | 日本 | アジア | その他 | 計 | 消去又は 全社 | 連結 |
|--------------------------|---------|--------|--------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 354,957 | 36,383 | 59,476 | 450,817 | — | 450,817 |
| (2)セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 4,787 | 9,493 | 609 | 14,890 | △14,890 | — |
| 計 | 359,745 | 45,876 | 60,086 | 465,707 | △14,890 | 450,817 |
| 営業利益又は損失(△) | △148 | 3,836 | 3,319 | 7,007 | 67 | 7,075 |

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

| | 日本 | アジア | その他 | 計 | 消去又は 全社 | 連結 |
|--------------------------|---------|--------|--------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 372,672 | 36,512 | 62,776 | 471,961 | — | 471,961 |
| (2)セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 3,207 | 9,095 | 1,161 | 13,464 | △13,464 | — |
| 計 | 375,880 | 45,608 | 63,937 | 485,426 | △13,464 | 471,961 |
| 営業利益 | 8,776 | 3,003 | 3,114 | 14,894 | 21 | 14,916 |

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。

2. 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア……タイ、中国、マレーシア

(2)その他……米国